

地球市民レポート

THE GLOBAL CITIZENSHIP REPORT

NO.14
2002/10



あーすらぎ

どこの国の服かな?

色を
ぬってみよう!!

Q1

ここだと思ふところに
○をつけてみよう!



あーすらぎこどもの国際理解展示室に
は、世界の服のぬり絵があります。

道具は準備してあります。ぬった後はかさ
れます。持って帰ることもできます。



服から世界を考えよう



正解はここ!!

南米の国ペルー、ボリビアなど
アンデス地方の服でした。

マントみたいなものをポンチョといいます。



アンデス山脈

この服はアンデス地方に昔から住んでいる人々の男性用の服です。富士山の頂上くらいの高さのところ暮らししています。このポンチョは、暖かくて、山道でも手足が動かしやすいし、すわれば体ぜんぶをつつめるし、ぬげば毛布のかわりにもなる、すくれ物。

この耳あてのついた帽子(ぼうし)はチュヨといって、男の人しかかぶりません。

Q2

では、ここでまたまたクイズです。アンデス地方の人々が毛糸を作るために高い場所で飼っている動物はなにかな?

(正解はこのページの一番下です。)



1.シカのなかま 2.ヒツジのなかま 3.ヤギのなかま 4.ラクダのなかま

ほかにもこんなクイズが考えられるよ。

- アンデス地方の女の人はどんな服を着てるの?
- アンデス地方の女の人はどんな帽子をかぶっているの?
- ペルーやボリビアにはほかにどんな服があるの?
- 色や模様はどうやってつけているの?
- 昔はどんな服を着ていたの?
- お祭りなどの特別なときにはどんな服を着るの?
- ペルーやボリビアではどんな服が人気があるの?
- 日本でペルーやボリビアの服は買えるの?

さあ、みんなもいろいろなクイズを考えてみよう!

ペルーの首都はリマという
700万人以上の人々が住む街です。
そこに暮らしている人々の服を
見てみましょう。

おとうさんの誕生日をお祝いするために集まった、リマの家族の様子です。どんな服を着ているかな?



足も手もかかへ
見てみたい!



ペルーの楽器:シルバート

Q2の答え●
正解は4番です。アンデス地方の人々は、リマやアルパカというラクダのなかまの動物を飼っています。なかでも、アルパカの毛で作った圍は高級品として有名です。

あーすぶらぎには、ほかにも、いろいろな国の服があります。見たことのある服があるかな？



お祭りに出かけるときの服です。



大きな一枚の布です。



宝物の銀がぬいつけられています。この服で馬に乗ったりします。



テレビには、いろいろな国の様子をうつしたビデオがながれます。いろいろな服を見つけよう！

このワークシートを使って、展示室を探検してみませんか？
展示室でもらえます。



あーすぶらぎ「こどもの国際理解展示室」には
いろいろな国の服が展示してあり
じっさいに着てみるができます。
友だちとファッションショーをしてみない？



展示衣装や試着衣装を出発点にこんなことを考えたり
調べたりしてみませんか？

- 衣装を分類して大きくどんな種類に分けられるか考える。
(ワークシートがあります。)
- 気候国土、生活にあった衣装の特徴を考える。
- 民族ごとの細かい衣装の違いを調べる。
- 衣装の洋服化が進んでいるわけを考える。
- 化粧、作法、アクセサリーについて調べる。
- 時代や階級による衣装の変化を調べる。
- 伝統や習慣、宗教が衣装に与えている影響を調べたり、考えたりする。
- 正装と普段着の違いを調べる。
- 一国の中にも様々な種類の衣装があることを調べそのわけを考える。

これらのことを、民族衣装を実際に着て、調べたり、考えたりすることができます。

また、あーすぶらぎ2階のライブラリーには、いろいろな国の様子がわかるビデオや、民族衣装の本などがあります。ご来館の際には、ぜひお立ち寄りください。

- 参考文献 ◆の本はあーすぶらぎのライブラリーにあります。
- ◆ 在ペルー日本人有志発行「ペルーを知ろう (CONOZCAMOS EL PERU)」1988年(第3巻発行)、127ページ
 - ◆ ロジャース、メアリー M著、武田三千代訳「ペルー 目で見る世界の国々10」国土社、1982年、67ページ
 - ◆ 田沼武雄著「アンデスの旅」リポート、1988年、239ページ
 - ◆ 高野潤著「アンデスの抱擁 海拔400メートルの生活誌」平凡社、1986年、272ページ
 - ◆ 高野潤著「アンデス 風と舞の聖地」集英社、1988年、246ページ
 - ◆ 川上隆水著「アンデスのろまん」銀河書房、1985年、200ページ

あーすぷらざインフォメーション

地球市民養成講座

Living on the Edge

「際」を生きるということ

私たちの日常の「何気なさ」のなかで、視野には入っているのに、見落とされているもの。この講座では、それと知らず私たちが「edge」/「際」に寄り添ってしまっているかもしれない事柄、そして私たち自身が私たちの中におりながら忘れがちな内なる「edge」/「際」に触れ、「edge」の間から私たちの日常を見つめ直し、「いま、ここ」で「平和」に生きる術を模索します。

●第1回 「日本のなかのedge/沖縄を生きる」10月5日(土) 14:00から
「崖」・「癒しのトロピカルアイランド」など様々な形で表される日本のなかの「edge」沖縄/琉球。若い「在日沖縄人」の「声」を通して、「もうひとつの沖縄」を生きるこの意味を学びます。

講師: 喜久里康子さん(沖縄市民情報センター)・上村英明さん(恵泉女学園大学)

●第2回 「環境のedgeを生きる」10月12日(土) 14:00から
原子力爆弾の爆発で、原発の燃料のウラン採掘の現場で、「核」による「環境破壊」の「edge」に立たされている人びとを記録し続けてきた写真家の「声」と「写真」に耳をすまします。

講師: 豊崎博光さん(写真家)

●第3回 「おんなを生きる・おとこを生きる」10月19日(土) 14:00から
「愛してる」って言うけれど、肝心のところで鈍感で、そんなときあなたをひどく遠い存在に感じてしまう。そんなとき私的ななかで立ち現れる「edge」/「際」。「おんなを生きる」「おとこを生きる」意味について、しなやかに楽しく学びながら考えます。

講師: 堀田碧さん(和光大学)

●第4回 「at homeless を生きる」10月20日(日) 14:00から
かたずみに そのおとこは たっている てらとらと あがびかりする ぶかぶかのがいとう そのしたにかさねられた なんまいものしゃつ……。彼らは誰なのでしょう?そして彼らを「襲撃」するのは誰なのでしょう?

講師: 川崎水曜/トロールのみなさん

●第5回 「際どい時代を戦争をしないために生きるために」10月27日(日) 14:00から
テロ事件、アフガン空爆以降、「なにかをしたい!」そう思った人々が、「平和」を「創る」ために集いました。「これだけ多くの人々が平和を望んでいるのに何で戦いが止まらないの?」という問いの答えを探ります。

講師: 平和を創る人々のネットワーク「chance!」のみなさん

【共通事項】

○ところ あーすぷらざ1階 会議室等

○参加費 無料

○申込方法 (1)参加する旨、(2)氏名(ふりがな)、(3)所属(学校名や団体名)、(4)連絡先(電話、FAX、Eメール)をすべて明記して、電話/FAX/Eメールでお申し込みください。

○問合せ・申込先 企画情報課 TEL: 045-896-2896 FAX: 045-896-2945

E-mail: kikaku@k-i-a.or.jp

第3回・第4回地球市民学習リーダーセミナー

「まなびの道具箱」

●第3回 「環境教育フィールドワーク～いたち川を散策する」
土木技術者として「いたち川」に関わり、地域の小中学校の子どもたちの環境学習も支援している和久井さんにお話を伺い、川辺を案内してもらいます。

○とき 10月26日(土) 13:30～16:00

○ところ あーすぷらざ1階 ワークショップルーム集合

※14:30からいたち川散策開始(雨天スライド上映)

※現地解散の予定/当日は歩きやすい靴でご参加ください。

○講師 和久井征治さん(キャリアコミュニケーション/横浜市土木事務所職員/いたち川OTASUKE隊メンバー)

○申込締切 10月11日(金)

●第4回 「身近なモノから世界が見える」

「使い捨てカメラの授業」や「ハンパーガーの授業」など、「モノ」を起点としたユニークな学習活動の実践で有名な千葉保さんの模擬授業に参加します。

○とき 11月30日(土) 13:30～16:00

○ところ あーすぷらざ1階 会議室

○講師 千葉 保さん(三浦市立南下浦小学校長)

○申込締切 11月15日(金)

【共通事項】

○参加費 無料

○定員 30名(申込者多数の場合は抽選)

○申込方法 (1)参加する旨、(2)氏名(ふりがな)、(3)所属(学校名や団体名)、(4)連絡先(電話、FAX、Eメール)をすべて明記して、電話/FAX/Eメールでお申し込みください。ご参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡します。

○問合せ・申込先 企画情報課 TEL: 045-896-2896 FAX: 045-896-2945

E-mail: kikaku@k-i-a.or.jp

◆有料施設利用のご案内



料理室(1階)

調理台4台と24人が座れるテーブル席があります。部屋に備え付けの調理器具や食器などは、ご自由にお使いいただけます。できたての料理を囲んで、楽しいひとときを過ごされてはいかがでしょうか。なお、お作りになるメニューに必要な道具がそろっているかどうかあらかじめ下見をされることをおすすめしています。



保育室(1階)

輪投げやシーソーなどの遊具を用意しております。定員は20名ですので、ご家族でのご利用はもちろん、ご近所のサークルの活動の場所としてもご利用いただけます。未就学児は、5階の常設展示室の観覧料が無料となっていますので、この機会にご覧になってはいかがでしょうか。

●食と暮らしの体験セミナー「ロシアンティータイムと楽しいお話(仮題)」

「食」を通して世界各地の暮らしや風土を紹介しています。10月は、ロシアから来日されたジャンネツさんをお招きし、アラジ(ロシア風お好み焼き)など数種のお料理と本格的ロシアンティーを楽しみます。午後の部では、ジャンネツさんがスライドなどを使い、ロシアの暮らしをわかりやすくお話しします(通訳有)。マトリョーシカの原画作成も。

○とき 10月12日(土) 10:00～14:00

○ところ あーすぷらざ1階 料理室・ワークショップルーム

○対象・定員 小学生以上25名程度(親子参加も歓迎)事前申し込み制(9月中旬から)

○参加費 材料費実費(800円程度)、エプロン、三角巾、フキン、色えんぴつ持参

○問合せ・申込先 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

●留学生トークタイム

世界各地から来日した留学生が、出身地域の暮らしや文化を紹介します。第1部は、映像資料や展示家屋などを使ったお話コーナー。第2部は子どもの遊びやゲーム体験コーナーとなっています!(10月6日フィリピン、10月13日お休み、10月20日韓国、10月27日バングラデシュ、11月3日インド 以降未定 ※都合により変更となる場合がありますのでご了承下さい。)

○とき 毎週日曜日 第1部14:20～/第2部15:00頃

○ところ あーすぷらざ5階 こどもの国際理解展示室

○参加費 常設展示室観覧料が必要(おとな500円、子ども100円)

○問合せ 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

●ファンタジープログラム・表現プログラム

○とき (1)10月23日(水) 15:30～17:00

(2)11月27日(水) 15:30～17:00

(3)12月26日(木) 13:00～15:00

○ところ あーすぷらざ1階 創作スタジオ

(1)(2)は5階こどもファンタジー展示室も使用)

○内容 (1)楽器を作ろう!楽器で遊ぼう!(音楽表現)

(2)プラザを探検して音を捕らう!(音楽表現)

(3)異次元の世界へ行ってみよう!(身体表現)

○参加費 (1)(2)は常設展示室観覧料のみ、(3)は無料

○対象・定員 小学生20名

○申込み 事前申込

○問合せ・申込先 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

●かながわこどもひろばおはなし会

○とき 毎週木曜日(祝日、第5週、8月除く)

(1)11:00～11:30

(2)11:30～12:00

(3)15:30～16:00

○ところ あーすぷらざ1階 ワークショップルーム

○内容手 あそびやパネルシアター、世界の民話やおはなしの読み聞かせを通して、こどもたちの豊かな感性を育てます。(1)と(2)は同じ内容です)

○対象 (1)・(2)0～3歳のこどもと保護者、(2)4歳～

○参加費 無料

○申込み 不要

○問合せ 地球市民学習課 TEL: 045-896-2899

パンくんも
待ってるよ



●ボランティア自主企画

●ファンタジープログラム 親子であそぼう!

○とき・内容 10月:げんきいっぱいうんどうかい、11月:き

のみとはばでファッションショー、12月:みんなでかぞろう...

○ところ あーすぷらざ5階 こどもファンタジー展示室

○参加費 常設展示室観覧料のみ

(1)パンくんといっしょ

○とき (1)10月10日(木)(2)11月14日(木)(3)12月12日(木) 11:00～11:20

○対象・定員 未就学児とその保護者20組

○申込み 当日申込

(2)パンくんタイム

○とき (1)10月18日(金)(2)11月15日(金)(3)12月13日(金) 11:00～11:30

○対象・定員 未就学児とその保護者20組

○申込み 当日申込

(3)パンくんのおはなしであそぼ

○とき (1)10月22日(火)(2)11月26日(火)(3)12月17日(火) 11:00～11:20

○対象・定員 未就学児とその保護者20組

○申込み 当日申込

料理室・保育室は、年末年始を除き9時～22時まで利用可能です。(プラザホールは月曜休業。)料理室・保育室等の有料貸出施設(企画展示室の展示目的以外の利用)の申込・受付は、3ヶ月前の初日から、プラザホール、企画展示室は利用月の6ヶ月前の初日から開始します。

料金等の問い合わせや申込は、あーすぷらざ(TEL: 045-896-2121)までお気軽にお申し込み下さい。なおホームページでもご案内しています。



発行:神奈川県立地球市民かながわプラザ(JR根岸線「本郷台」駅下車徒歩3分)

http://www.pref.kanagawa.jp/oslrase/plaza/index.htm

企画・編集:(財)神奈川国際文化交流協会

http://www.k-i-a.or.jp

T247-0007横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1

問合せ:TEL045-896-2626 FAX045-896-2945